

みえ働くサステイナラボ 活動の軌跡

社員

私が描く
キャリアとライフを
実現させよう!



企業

魅力ある
職場づくり!

開催趣旨

働く女性のキャリア・ライフプラン達成をテーマに、参加者自身がキャリアを見つめなおすとともに、企業における効果的な取組の実施・改善を図るため、3回のグループワークを実施。

統一コーディネーター



全体進行
社会保険労務士 高原 祥子さん
(三重県出身)

	第1回	第2回	第3回
テーマ	グループワーク① 「キャリア」と向き合う ～私らしいキャリアの作り方～	グループワーク② 「モチベーション」と向き合う ～社員のワークライフバランス～	グループワーク③ 「働く」と向き合う ～女性が働きやすい職場づくり～
講師	 西畑 敦子さん (三重県出身)	 深谷 百合子さん (三重県在住)	 垣本 美和さん (三重県出身)
開催時期 時間・会場 <small>*情勢により開催方法を変更する場合があります。</small>	10月11日[火] 14:00-16:00 三重県教育文化会館 第五会議室	11月9日[水] 14:00-16:00 三重県教育文化会館 多目的ホール	12月14日[水] 13:30-16:30 三重県教育文化会館 多目的ホール
各グループワークの概要	①講師よりテーマに沿って講演 ②グループワークで課題の掘り下げ ③取組改善に向けた提案検討		



講師 西畑敦子さん



進行 高原祥子さん

会場の様子



テーマ

「キャリア」と向き合う～私らしいキャリアの作り方～

講師講演

パーソナルスタイリスト 西畑敦子さん

個性は多面的に見られる。特徴を強みとして生かすには自分を知ること。周りの人との関係性やどう見られるかを意識することも個性になる。

グループワーク

セルフイメージについて、ペアで意見を出し合いました。「私にとっての仕事とは?」「何のために仕事をしていますか?」について、付箋を使って書き出し、報告交流しました。

意見の抜粋(何のために仕事をしているか):

「スキルアップのため」「社会のコミュニティの場に属したい」「社会とつながるため」

「人とのつながりをつくるため」「義務」「社会貢献をしたい」「感謝」

「自分を見つめなおすため」「生活費のため」

「お客様へのおもてなし、思い出作りのため」など

参加者からの感想

- うなずける話がたくさんあり、とても勉強になった。
- 他社の方の仕事に対する考え方を知ることができて良かった。
- 自分を見つめなおす機会になった。

第2回



講師 深谷百合子さん

会場の様子



進行 高原祥子さん

会場の様子



テーマ

「モチベーション」と向き合う～社員のワークライフバランス～

講師講演

グーウェン代表 深谷百合子さん

何かを選択しなければならない時は、「腰が引ける方を選ぶ」「どちらかではなく、どちらも取りに行く」「自分の目、耳、足で現地現物を確認する」の3つの基準で選んできた。人生や仕事への向き合い方に正解があるとしたら、それは自分で選び、自分で決めて、自分で動いて出した答え。

グループワーク

「私が「働き続ける」ために必要なこと(自分編)」「今いる職場は働き続けやすい?」「それはなぜ?」について、付箋を使って書き出し、報告交流しました。

意見の抜粋(働き続けられるために必要なこと):

「ありがとうを言ってもらえる、ありがとうを言える」「評価される」「資格を取る」
「良好な人間関係を築く」「成長できる」「産休・育休制度が充実している」
「子どもの成長に寄り添うことができる」「業務の共有化を図る」
「デジタルツールの活用」など

参加者からの感想

- 講師の話が心に響くメッセージがたくさんあり、仕事のモチベーションが向上した。
- 教えていただいたエッセンスを日々の業務に活かしていきたいと思う。
- 他社の方と話す機会があまりないので、いろいろなお話を聞くことができて良かった。



講師 垣本美和さん

会場の様子



集合写真



テーマ

「働く」と向き合う～女性が働きやすい職場づくり～

講師講演

日本土木工業株式会社 垣本美和さん

日本土木工業に転職したときは、男性ばかりの職場で女性従業員は1名だったが、採用から職場環境の改善まで様々なことに携わり、現在は10名の女性従業員が働く職場になった。「女性の品格」の著者 坂東眞理子さんが経営者が集まる講演会でお話された「期待」「機会」「鍛え」の3つの「キ」を与えられないことが女性の活躍を阻害してきた。現場に女性を採用していくうえで、男女を平等に扱うべきだが、体力的に無理なことや配慮が必要なことは男女関係なくサポートが必要であり、本当の男女平等の意味を理解してもらうことは重要な課題である。職場環境についても、働く環境をみんなにとって良い方向に引き上げること、一部の社員だけに恩恵が偏らないようにすることが重要。

プレゼンの様子



進行 高原祥子さん

グループワーク

自社でヒアリングした「働きたい職場」についての結果を共有しました。拝啓・社長殿と題して、「ここがこうなれば働く社員はもっとハッピーになります」について、報告交流をしました。

最後に、「自分宣言&会社への改善提案」について2分間プレゼンを実施しました。

プレゼン要旨抜粋：

- 健康的でいきいきと働け、職場全体で目標を達成することを実現するために、週1回課題を掘り下げ、みんなでシェアしていきたい。
- 夜勤があり、昔からの考え方で凝り固まっており、女性や高齢者には働きにくい環境。このため、課題をしっかりと把握し、仕事をすみわけすることで、女性や高齢者にもできることを明確にしていく。そして、交代勤務にとらわれない柔軟な働き方を提案する。
- 個人のキャリアを磨いていくために、いろんな業務を経験していきたい。組織が大きいため、現場のイメージが付きにくいという課題がある。そこで提案として、県外支社の方とオンラインによる意見交換や、上司との面談の際にいつも同じ方ではなく、他の方とも面談をしていきたい。
- 現状でも働きやすい職場ではあるが、時短勤務が30歳までとなっている。そのため、子どもの送り迎えができずに退職した方もいた。そこで、子育てしながら働きやすい職場づくりのため、時短勤務の延長を提案する。

参加者からの感想

- 講師の話は何度も涙がでそうになり、講師の方のように働きたいと思った。
- いろんな価値観のお話を聞くことができて良かった。
- 同じ目標を持つ方々とのグループワーク(話し合い)ができて良かった。

開会挨拶

女性の活躍推進三重県会議 共同代表

伊藤印刷株式会社 代表取締役 専務

株式会社三十三銀行 特別顧問

伊藤恵子さん

種橋潤治さん



2. みえ働くサステナラボ報告

統一コーディネーター 高原祥子さん

社員の「キャリア・ライフプラン達成」をテーマに、3回にわたるグループワークの報告があった。

3. 成果発表

6社11名 以下の順で、成果発表を実施しました。

1 日東電工株式会社 亀山事業所

澁谷和奏さん

本取組に参加する前は、特に女性にとって、ライフイベントがキャリアに与える影響が大きく、やりたいこととどう両立できるかわからないという悩みがあった。取組を通して、ライフとキャリアの「どちらか」ではなく、「どちらも」手に入れられるという気づきがあった。【職場への提案】個々の状況に合わせた自己実現のために、多様な働き方を取り入れる。



2 四日市合成株式会社

服部美香さん/大藪菜津子さん/朝倉清夏さん

上司コメント: 取締役 総務企画部長 小林克好さん

講師の実体験の話の聞いたり、他社の方々との交流を通じて、それぞれの価値観を知ることができ、多くの「気づき」があった。「従業員にとって働きやすい職場」「自分が成長できる職場」「コミュニケーションが円滑な職場」を目指していきたい。【職場への提案】目指す姿を実現するために、「定期的なヒアリング」「ジョブローテーション」を実施する。



3 百五コンピュータソフト株式会社

松本梨絵さん/松林美旺さん/磯崎れなさん

働き続けたい職場になるには、「先輩・後輩問わず気軽に継続的に積極的なコミュニケーションを図ること」「どんな時も前向きにポジティブな物事の捉え方をすること」が必要。【職場への提案】部内でお互いの「いいところ」や「改善するともっとよくなる場所」を定期的に話し合える場を設ける。休暇取得やリモートワークの実施について、部署間ギャップを減らしていく。すべての社員が働きやすい職場を目指して、改善や新制度を気軽に提案できるように、みんなの声BOXやアンケートを実施する。



4 株式会社伊勢福

橋本早貴さん

上司コメント: 取締役 管理本部長 岡本乾さん

身だしなみは“問題がなければよい”のではない。また、従業員の身だしなみ＝おかげ横丁の印象につながることを本取組を通して気づいた。【職場への提案】制服の着こなしマニュアルを作成する。上司と部下の面談の充実を図るため、1on1ミーティングを実施する。昔ながらの悪い状況に引き下げるのではなく、会社全体でよくしていき、働き続けられる職場環境・やめたくない職場を目指していく。



5 株式会社ファノバ

橋村瞳さん/下井千穂さん

本取組を通して、強い意志、行動力、失敗やリスクを恐れないことが大切で、チャレンジしなければ進化することができないと感じた。【職場への提案】社員と会社双方の利益につながるため、接遇における階級制度を設立し、初級・中級・上級など階級にあった社内研修を開催する。



6 辻製油株式会社

中谷裕子さん

現状として、産休・育休制度はあるが、復帰後、部署異動の可能性がある。自分自身は、仕事と家庭を両立しながら働き続け、できる仕事をもっと増やしていきたいので、苦手なことを克服していきたい。【職場への提案】さまざまな立場の人のモチベーションがあがり、産休・育休を取得する場合もフォロー・協力し合える職場に向け、部署内でもジョブローテーションを取り入れる。



4. 講評

三重県知事 一見勝之

性別に関わらず働ける企業でないと生き残りは難しい。企業の成長には女性の力が重要である。県内企業の職場環境づくりに貢献できるよう、引き続き取り組んでいきたい。



5. 一般事業主行動計画の取組報告

特定非営利活動法人どんぐりの会 業務管理課 主任 雪岡育子さん

- ①性別に関わらず育児休業の取得促進を図り、配偶者出産休暇や育児休業の取得を1名以上とする。
- ②不妊治療を受けやすい環境整備のために、不妊治療休暇制度を導入する。
- ③職員のモチベーションアップ、心身の健康づくりを目的として、充実した独自の福利厚生制度を定着させる。例)美容院やエステ、鍼灸院等の各施設利用料金の補助負担、顧問弁護士による無料相談、資格取得費用負担、社内フリードリンク制度



6. 基調講演

女性活躍でみえる未来のアタリマエ ～小さな取組から始まる企業の成長～

株式会社アワシャーレ 代表取締役 小嶋美代子さん

女性活躍の推進は、女性への応援のみならず、労働力や市場の確保につながることを期待され、企業の成長を促す第一歩である。変化の激しい時代を生きられる個人や企業に向けて、新しい未来の「アタリマエ」として、「女性活躍推進を社内外に約束する」「数値目標を決めて公開する」など身近な取組から取り組んでいただきたい。

参加者の感想：

- 女性の声を代弁してもらっているようで、とても説得力があり、私自身も納得しながら聴くことができました。私だけでなく、職場の上司や経営職層にぜひ聴いて欲しい内容でした。
- 未来は変わるものなので、今回の講演を参考に、少しずつ取り組んでいきたいと思いました。



参加企業

株式会社 伊勢福
株式会社 伊藤工作所
株式会社 亀川組
河村産業 株式会社
株式会社 コムデック
株式会社 三エスゴム
セイケン工業 株式会社
第一生命保険 株式会社 三重支社
中部電力パワーグリッド 株式会社 三重支社
辻製油 株式会社
日東電工 株式会社 亀山事業所
百五コンピュータソフト 株式会社
株式会社 ファノバ
株式会社 前田テクニカ
ミサワリフォーム中部 株式会社
三井住友金属鉱山伸銅 株式会社
四日市合成 株式会社

*五十音順

